

安心していきいき暮らせる、みんなの六郷

六郷社協だより

編集・発行

六郷地区社会福祉協議会

思いを寄せて

六郷地区社会福祉協議会 会長 石黒 康二



4月の総会において、新たに会長に選出されました今泉町内会会長の石黒です。昨年9月にご逝去された丹野さんは社協会長専任でしたが、私の場合は兼任の形ですので、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、よろしくお願い致します。

仙台市社協では、目指す地域の姿の基本理念として「一人ひとりの市民が、その人らしく安心していきいきと暮らせる福祉のまちづくり」を掲げています。地域の主役は地域で暮らす人たちですから、町内会関係者をはじめ民生委員児童委員、ボランティア等々の力が必要です。その基本は人を思う心ではないでしょうか。お互いにしあわせであるように思う心を力として進んでいきましょう。

3.11 慰霊のつどい

東日本大震災から12年、13回忌にあたる3月11日、東六郷コミュニティ広場・慰霊塔前にて



2023.3.11 慰霊祭

「3.11慰霊のつどい」が行われました。

この日は例年になく穏やかな日和に恵まれ、まず東禅院住職様の読経、参列者全員で焼香、そして地震発生時刻の2時46分に合わせ皆で黙祷をし、震災の犠牲になり亡くなられた方々のご冥福をお祈り致しました。

慰霊塔前には多くの花が手向けられ100人余りの方々が参列しました。終了後には地区社会福祉協議会より甘酒がふるまわれ、甘い香りにつつまれながら終了となりました。

若林消防署六郷分署

— 今回は、若林消防署六郷分署の
紹介をお願いしました —

昨年度から若林消防署六郷分署長として勤務しています、大井剛と申します。皆さまには、日頃地域防災に熱心に取り組んで頂き、誠にありがとうございます。

六郷分署には、遠距離大量送水システム車(2台セット)、重機及び重機搬送車、水難救助及び水上バイクといった市内で唯一の消防車があり、普段の災害の他、大規模特殊災害に備えている、

仙台市消防局の中でも特色のある消防署の一つです。警防隊、特別機動救助隊、救急隊の総勢39名が2交替で災害に備えている他、色々な災害を想定した訓練、建物の検査や事務処理、救命講習会等を行っています。

地域の皆さまは、六郷分署を目にする機会が多いと思いますが、皆さまに親しまれる分署を目指していますので、どうぞ気軽に足をお運びください。



令和4年度

六郷地区社協 福祉委員研修会について

今年度の研修会は、例年より時期を早め、10月26日(水)に実施しました。コロナウィルス感染にはまだ予断を許さない中ではありましたが、福祉委員をはじめ、町内会長、民生委員児童委員、地区内の関係機関のご理解のもと、98名のご参加を頂き開催することができました。

研修会は、コロナ対策を十分に考えながら実施しました。講話は、『人とのつながりGo To 地域福祉活動』とし、その中で「福祉委員の見守り活動について」「コロナ禍でのサロン活動について」を二地区（青葉区国見地区社協・理事の石井美恵子様、青葉区宮城支部川前地区社協・会長の岩井邦夫様、同地域福祉活動推進員高島修一郎様）から頂きました。その後『コロナ禍での地域福祉活動の現在』



会場風景

についてを仙台市社協地域福祉課地域福祉係長大久保環様に説明頂きました。引き続き『サロン活動事例発表』を二地区（中柵

町内会・文屋俊英様、上飯田第一町内会・鈴木仁子様）にお話を頂きました。

最後に当社協で作成した、小冊子『私たちの六郷地区 福祉委員活動について』をもとに、地域福祉活動推進員の三塚より説明しました。盛りだくさんの内容でしたが、皆さん熱心に聴講され、アンケートにも、参考になったとの意見が大多数を占めました。

六郷地区社協としては、これからも仙台市社会福祉協議会、町内会など、地域の皆さまとの連携を密にするよう努力しながら、活動を進めていきたいと考えております。今後ともご協力ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

最後に、この研修を実施する直前まで、一緒にプランなどを練ってきた、故丹野会長に感謝申し上げますとともに、ご冥福をお祈りいたします。



講師の方々

コロナを吹き飛ばせ！

健康アップ交流会Ⅱ

昨年に引き続き、赤い羽根共同募金助成事業として「コロナを吹き飛ばせ！健康アップ交流会」が3月1日、28日の2回にわたり開催されました。

1回目の1日は、昨年も大好評だった「バレトン」を行いました。55名の参加者が、インストラクターの満園依李氏を講師とし、バレ・ヨガ・フィットネスを組み合わせた有酸素運動を、初めての方もそうでない方も、優雅に楽しく行うことができました。

2回目の28日は「ボッチャ」を、障害者スポーツ指導者協議会の佐藤尚志氏ほか計4名の指



導者にお出でいただき行いました。

パラリンピックでおなじみとなったボッチャですが、ルールなどは難しくはありませんが、頭を使うものです。

今回は、44名の参加者を2～4人のチームに分け、4コートで勝ち抜き戦の方法で行いました。その説明直後は、ただ何となくの一投だったのがだんだん、作戦を立てたり、微妙な距離を測定して互いに納得したりと、競技さながらの展開となりました。応援にも熱が入り、ボッチャがこんなに楽しく、頭を使うゲームとは思わなかった。またやってみたい！などととても好評でした。

仙台市社会福祉協議会若林区事務所では、ボッチャ用具一式を貸出する準備があるとのこと、サロンでも利用することができます。

この二回の交流会に参加していただいた方々、ご協力いただいた方々に感謝申し上げます。



六郷地区町内会会長

《敬称略》

町内会	会長名	電話番号	町内会	会長名	電話番号	町内会	会長名	電話番号
沖野	やよい	高橋 信一	六郷	上飯田第一	茂木 勝	六郷	今 泉	石黒 康二
	沢 田	山田 一雄		沖野団地	佐々木 康夫		二 木	相 沢 和 紀
	中河原	菊地 徳吉		上飯田西	中 嶋 賢三		三本塚	小 野 吉 信
	中 柵	庄子 克典		上飯田中央	早 坂 憲 也		種 次	大 友 重 義
	三ッ橋	菊地 満雄		上飯田南	太 田 善 雄		井 土	庄子 喜代志
	横堀東	結 城 正 芳		上飯田大町	佐々木 好悦		久保田東	東海林 義一
	横堀西	鈴木 徳郎		下飯田	鈴木 壽雄		六郷市営住宅	白井 由美子
	館	染谷 恵司		日 辺	針 生 納			

六郷地区民生委員児童委員

受持町内会	氏 名	電話番号	受持町内会	氏 名	電話番号	受持町内会	氏 名	電話番号
沖野	やよい	高橋 きぬ子	六郷	館	湯 目 實	六郷	下飯田	遠藤 千枝子
	沢 田	三塚 妙子		館	染谷 恵司		今 泉	立 花 正 祐
	沢 田	末永 久美子		館	中谷 和男		今 泉	馬 目 敦 子
	中河原	武藤 智子		上飯田第一	青 沼 淳 子		今 泉	大 橋 眞 澄
	中 柵	文屋 俊英		上飯田西・日辺	勝 又 猛 良		今 泉	鈴木 三 枝
	中 柵	庄子 克典		上飯田中央	高 橋 洋 子		二木・井土・三本塚・今泉	庄子 フミ子
	三ッ橋	尾形 あさ子		上飯田南	本多 やゑ子		種 次	阿部 あや子
	横堀東・西	濱田 美和子		上飯田南	佐 藤 誠		久保田東・今泉	松 崎 幸 子
野	横堀西	齋藤 宏子		上飯田大町	菅 原 玲 子		主任児童委員	安 藤 幸 恵

六郷地区社会福祉協議会福祉委員

町内会			氏 名			町内会			氏 名			町内会			氏 名		
沖野	やよい	高 橋 清 子	沖	横堀西	庄 司 やよえ	六郷	上飯田西	阿 部 正 和	六郷	上飯田大町	土 屋 葉 子						
		庄 子 好 江			平 岡 やえ子			安 斉 正 幸		下飯田	小 島 純 子						
		丹 野 純 子			遠 藤 光 江			清 水 美智子			森 田 文 子						
		松 平 育 子			渡 辺 清 子			高 橋 浩			蹴 揚 義 臣						
		細 畑 敬 子			佐々木 きよ子			相 澤 典 子			清 水 悦 子						
	中河原	中 野 京 子		館	齋 藤 るり子		上飯田中央	佐 藤 佐智子		日 辺	平 塚 邦 子						
		高 橋 とも子			安 部 せ い			永 久 保 優 子			佐 藤 春 子						
		木 皿 妙 子			丹 野 和 恵			菅 野 文 子		今 泉	山 田 ともえ						
	中 柵	及 川 輝 雄			安 藤 ひろみ			相 沢 香			鷺 沼 まさみ						
		齋 藤 清 志			會 澤 恵 子		太 田 善 雄	菅 野 せつ子									
		佐 藤 周 子	水 戸 敏 夫	川 口 忠 義	鹿 野 良 子												
		文 屋 恵 子	鈴 木 仁 子	及 川 守	笠 原 初 美												
		加 藤 啓 子	菅 井 かよ子	高 橋 光 朗	二 木	相 沢 せつ子											
		我 妻 晶 子	清 水 龍 子	宍 戸 照 郎		大 内 良 子											
		佐 藤 萬里子	沖野団地	佐々木 康 夫	五百川 喜久子	三本塚	佐 藤 幸										
		丹 野 多美子	六郷	上飯田西	太 田 平 雄	上飯田大町	宮 内 フミ子	種 次	阿 部 幸 政								
	三ッ橋	宇和野 悦 子			佐々木 一 洋		高 橋 秋 男	久保田東	橘 レイ子								
		大 泉 きみ子			佐 藤 守		篠 原 宣 子		齋 かつ子								
		林 ヒサ子			川 嶋 順 子		佐 竹 覚										
		木 皿 ふさ子			中 嶋 賢 三		神 保 友 美										

令和5年度 六郷地区社会福祉協議会役員

会 長 石黒 康二 庶 務 尾形 あさ子
副会長 本田 昭夫 会 計 菅 原 玲子
副会長 庄子 フミ子 推進委員 三塚 妙子

ようしく
お願いします。

社協だより 編集委員

・石黒 康二 ・湯目 實
・庄子 フミ子 ・鈴木 三枝
・三塚 妙子

「手作り弁当」の再開

～六郷地区ボランティアひまわり会～

コロナによって中断しておりました「ひまわり会」の活動がようやく昨年10月から再開でき、高齢者の皆さんなどへの見回りと「手作り弁当」の配食を行いました。

3年ぶりのお弁当作りでしたので、若林区衛生課職員の方に衛生について教えていただきました。そして、出来上がったお弁当を前にしたら久しぶりの明るい笑顔になり、それを糧にして今後も地域の見守り活動を続けていきたいなと思いました。また令和5年4月12日には「ひまわり会」総会を行いました。

なお、これまで会長を務められました丹野慶治様がお亡くなりになりました。心からの感謝とご冥福をお祈りいたします。



代表 高橋 洋子



六郷地区社会福祉協議会 会計から

六郷地区の各町内会を通して、令和4年度社協会費は 総額 1,889,400円となりました。全額を仙台市社協に納入いたしました。その中から当社協に還元され、福祉のまちづくりを推進するための貴重な財源となっております。ご協力ありがとうございます。



民生委員・児童委員とは

法に基づき厚生労働大臣から委嘱された無報酬で活動しているボランティアです。

地域住民の身近な相談相手であり専門機関へのつなぎ役です。法律上の守秘義務を有しており相談内容の秘密は守られており、安心して相談できる相手です。また、子どもや子育て・家庭に関することを専門に活動している主任児童委員がおります。

編集後記

最近新型コロナウイルスの患者さんの減少により、各地区では多くの行事が再開され活発に行われるようになってきました。

皆様も、感染防止に注意しながら活動に参加してみたいかがでしょう。

今回も町内会長、民生委員・児童委員、福祉委員の名簿を載せましたので、相談等は各担当者に連絡してください。

館☀️テラス始動!!

沖野館町内会

昨年6月、沖野地域包括支援センターから、シニア健康づくり講座の提案を受け7月から12月に掛けて10回のシニア健康講座を実施しました。

この講座は、講師派遣や経費など仙台市の助成を受けての開催でしたが、その後、自主講座として立ち上げることが条件でした。そのため講座終了後、館町内会として、広く参加者の募集を行い45名の会員の登録をいただきました。



軽体操

この健康づくり講座を踏まえて、館町内会主催の自主講座「館☀️テラス」が1月20日、新たに始動しました。軽体操とラジオ体操の後、第

一回の記念としてあつべとつべの助さんの1000回目となる記念公演を楽しみました。毎月2回、沖野市民センターで開催しております。この運営には、運営委員5名を選出し、彼らによる創意工夫がされております。

軽い運動に始まり、レクリエーションや交流懇話会なども実施しています。身体健康だけでなく、頭の体操、知の健康も目指しており、防犯協会による「オレオレ詐欺」防止講座やボッチャ講座なども開催予定です。

常時、30名程度の方の参加が定着し、町内会役員や民生委員の参加もあり、男性も10名程度が参加しております。参加者は、登録会員だけでなく、飛び入り参加大歓迎で、交流の輪を広げながら、将来的には、三世代の交流の核となることを期待しています。



レクリエーション

つながる

ひろがる

支え合う地域づくり

社協会員加入のお願い

特別賛助会員1,000円以上

地元の
社会福祉の協力金
として加入をお願い
いたします。

六郷地区社会福祉協議会

連絡先

石黒まで